

準備学習ポイント一覧

科目名	システム安全工学	教員名	石山 陽事	学科/区分	医療技術 必修	履修年次	4
授業計画	回	授業項目	準備学習キーワード 使用教科書掲載箇所(ページ等)				
	1	システム安全とシステム安全工学の考え方	キーワード:システム安全、医療従事者、信頼性、信頼性工学、人間工学、機器操作、判断力、適正化、標準化 資料配布(参照)				
	2	人間工学的安全対策とは(I)	キーワード:ヒューマンファクター、人間工学、インターフェース、SHELモデル、P-mSHELモデル、航空業界、CRM、コミュニケーション、現場のエラー防止7ポイント 資料配布(参照)				
	3	人間工学的安全対策とは(II)	キーワード:ヒューマンエラーの分類、ルール違反、ミステイク、スリップ、ヒューマンエラーの頻度、フェールセーフ、フールプルーフ、警報システム、医療ガス配管端末器、 資料配布(参照)				
	4	ヒューマンエラーと意識レベル	キーワード:アメリカ航空宇宙局(NASA)、適正、意識レベル、疲労、日周性変動、誤認識・誤判断、生理的意識レベル(フェーズ I ~IV)、ヒューマンエラー防止対策 資料配布(参照)				
	5	医療事故と医療過誤について	キーワード:病院組織、医療事故、疫学調査、医療行為、医療過誤、エラー、インシデント、十分な専門性、チームパフォーマンス、 資料配布(参照)				
	6	医療機関におけるリスクマネジメント	キーワード:リスクマネジメント(危機管理)、医療従事者、病院組織体、患者・職員の安全、医師の側、臨床工学技士の側、医療技術の未熟、医療契約、準委任契約、医療法、 資料配布(参照)				
	7	システム安全の分析手法と機器・システムの安全管理	キーワード:アクシデント・インシデント、ハインリッヒの法則、事故データの収集、故障率曲線(バスタブカーブ)、事故原因分析、故障の樹分析、故障モード効果分析、 資料配布(参照)				
	8	医療システム安全とクリニカルパスの考え方	キーワード:医療安全、コミュニケーション、チーム医療、医療事故の防止、クリニカルパス、医療の効率化、診療計画、 資料配布(参照)				
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
教員からのメッセージ							